

新潮新書



Brevity is the soul of wit,
and tediousness the limbs and outward flourishes.

「すべて中韓の陰謀だ」「いや諸悪の根源は現政権だ」
——無知に気付かず、自らの正義を疑わず、対話を拒
否し、ひたすら他者を攻撃する。ネット上で日常的な
光景となった罵り合いの主役が、ネトウヨとパヨクだ。
時に世論をも動かす彼らの影響は、今や中高生にまで
及びつつある。眩暈めまいのするようなおかしな論理や、無
尽蔵のエネルギーはどこから生まれるのか。行動原理
や心理を読み解き、建設的な議論への道を探る。

物江潤
MONOE Jun

ネトウヨとパヨク

ネトウヨとパヨク



9784106108129



1920236007606

ISBN978-4-10-610812-9
C0236 ¥760E

◎定価：本体760円(税別)

物江潤 もえじゅん



一九八五(昭和六十)年、福島県生まれ。二〇〇
〇八年、早稲田大学理工学部社会環境工学科を
卒業後、東北電力株式会社に入社。二〇一一年
二月、同社を退社。現在は地元・福島で塾を經
営する傍ら、フィードバックと執筆にも取り
組む。著書に『聞き歩き福島ノート』など。

「反日勢力の陰謀」、「安倍のせいだ」、
罵詈雑言の嵐、対話不能……

「右」でも「左」でもない
「無知」なのだ。

新潮新書 新刊

物江潤

新潮新書 812

このような人々は、自分は正義の味
方であると考えているので、とにかく
対話が成立しません。少しでも反論し
ようものなら、血相を変えて罵詈雑言
を浴びせてきます。悪意のない、むし
ろ善意に基づく悪事ほど始末に負えな
いことを実感し、こんな人たちにだけ
はなるまいと強く思ったことを覚えて
います。(中略)

本書では、ネトウヨやパヨクと呼ば
れる人々を「対話不能な人」と広く定義
したうえで、彼らの実態や問題点を説
明していきます。そして、そうした対
話不能な人々はネット空間だけでなく、
実は日本中に多くいるということをも具
体例と共に示していければと思います。

(本文より)

月2回、最新刊情報を
いち早くお届け!

新潮新書メールマガジン配信中



毎月の新刊ラインナップ
のみでなく、
編集部生の声を
皆様にお届けしています。